

建設・不動産部会

「地下鉄クロスアイランド線 CR110 プロジェクト」現場見学会開催報告

開催日時 2026 年 7 月 3 日（金）14:00～16:30

場所 CR110 プロジェクト現場

参加人数

21 名

アンケート回答人数

9 名

満足度

100%

大変満足 8 名

満足 1 名

開催概要

建設・不動産部会では、部会員の皆様から多くのご要望をいただき、本年度最初の工事現場見学会を7月3日に開催いたしました。今回は、西松建設がタンピネス地区で施工中の地下鉄クロスアイランド線（CR110）プロジェクトの現場を見学いたしました。本工事は、シンガポールで7本目の地下鉄路線となるクロスアイランド線の建設工事であり、LTA（陸上交通庁）にとって初となる大断面シールドトンネル工事でもあります。また、トンネル掘削と並行して、後方では軌道基礎コンクリートの打設や、将来の駅接続に向けた横坑の施工も進められており、技術面・安全面の双方において非常に注目されているプロジェクトです。当日は、澤部会長による開会のご挨拶の後、西松建設の山崎様より工事概要についてご説明いただきました。その後、参加者の皆様には現場専用のバギーに乗りながらトンネル内部をご見学いただき、トンネル掘削マシンやコントロールルームなどもご覧いただきました。また、見学中には参加者から多くの質問が寄せられましたが、西松建設の皆様には丁寧かつ真摯にご対応いただき、理解を深める大変貴重な機会となりました。最後に、大橋様、山崎様をはじめ、西松建設の皆様には、本見学会の開催にあたり多大なるご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。また、ご多忙の中ご参加いただきました皆様にも、厚く御礼申し上げます。

【上段左から：澤部会長の開会ご挨拶、作業所の現場概要ご説明、作業所のご案内／下段左から：お礼の品のお渡し（澤部会長→工事担当の大橋様）、集合写真】



参加者の声

「普段の業務では立ち入れない現場であり、地下鉄工事の詳細や受注背景なども学ぶことができ、大変貴重な機会となった」

「西松建設様の御蔭で日頃目にするものの無い場所の見学をさせていただき、且つ社員の献身的な対応に心打たれた」

「当地のトンネル工事で日系企業の技術力が高く評価され、初めて実際のトンネル工事現場を視察できた」